



ひろ
まつり
ひま
びま
お七
七夕

帯広信楽苑が最高賞

人気キャラクター勢ぞろい

「第61回おびひろ広小路七夕まつり」（広小路商店街振興組合主催、4日まで）で展示されている七夕飾りの表彰式が3日、会場の広小路で行われた。一般応募の「養護老人ホーム帯広信楽苑」が、4度目の参加で初の最高賞（帯広市長賞）に輝いた。

同商店街以外の、一般応募を含む26団体の中から選ばれた。上位5団体には作品を撮影したパネルとトロフィーが贈られた。
帯広信楽苑（岩上敏之施設の前で最高賞を喜ぶ信楽苑の利用者）

設長）は、利用者約10人で4月から作品づくりに取り組んだ。子供たちの喜ぶ顔を想像しながら、人気アニメキャラクターを題材にした作品や色とりどりの吹き流しを仕上げた。
2012年から3年連続で入賞したが、最高賞には

届いていなかった。利用者の1人、佐藤トセさん（84）は「市長賞を取れるとは思わなかった。多くの人に見てほしい」と笑顔を見せた。（安倍諒）
その他の入賞団体は次の通り。
▽帯広商工会議所会頭賞
北勝館サービセンター▽帯広観光コンベンション協会会長賞
たち佛員店▽帯広のまつり推進委員会会長賞
カラサワ靴店▽帯広広小路商店街振興組合理事長賞
グループホームすずらん▽努力賞
アセンター白樺ポテチー、あんじゅ音更、浅原栄陽堂、グループホームおびひろ栄